２年生

令和８年度奨学生からのメッセージ

１　２年生になって（１年生と比較して）変わったこと

・１年生の頃はほとんど決まった人としか話していなかったため交流の幅が狭かったけれど、２年生になって系列ごとのクラスになったことで同じ夢や共通の話題をすることが増えてコミュニケーションの幅が広がったことです。
・学校生活にも慣れ、更に学校が楽しく感じるようになりましたが、それ相応にとても忙しくなりました。部活では先輩という立場になり、きついです。しかし、練習が終わった後の達成感があり、すごくやりがいを感じています。
・私が２年生になって感じていることは、大きく分けて２つあります。１に、勉強する量の多さです。選択科目では、その学習内容はさらに深くなっています。２に実習です。１年生のころと違い、回数を重ねていくことによって、いかに手際よく活動し、学習していけるかを考えるようになりました。
・高校２年生になって、勉強の難易度が上がり、部活動や将来の進路に対する意識が大きく変わりました。

２　一番印象に残っていることや思い出

・文化祭準備期間の放課後です。いつもは学校が終わるとすぐ帰るので明るい暑い時間に帰るけれど、準備期間中は放課後も残って準備をするので帰りが遅くなって外も暗くなります。そんな非日常を友達と過ごすことが好きだったからです。
・文化祭がとても印象に残っています。今回は校外で開催だったということもあり、とても涼しく、快適に過ごすことができました。生徒会だったので、裏方に回ることが多かったですが、とても楽しかったです。
・私が印象に残っていることは、地域の子供たちと小動物とのふれあい体験です。自分たちで協力して、子どもと動物のお世話をするので怪我や事故のない様に配慮をすることがとても大変でした。特に私は小さい子の相手をするのがあまり得意ではないのですが、この活動を通して子どもへの接し方が少しだけわかった気がします。「どうやって楽しませよう」などと考えながら、ふれあい活動を無事に終了できたことは、私にとっての貴重な経験となりました。
・文化祭と体育祭が一番印象に残っています。クラス一丸となって準備して、行事をやり遂げることができたからです。

３　寄附者様へのメッセージ

・奨学金の寄附、本当にありがとうございます。奨学金のおかげで友人にも環境にも恵まれ、日々楽しく過ごすことができています。改めて、私たちの活動を支えてくださった

ことに心から感謝しています。
・寄附してくださっているおかげで、今の高校生活があるといっても過言ではありません。部活に必要な物を買ったり、塾に行ったりできています。本当にありがとうございます。これからもよろしくお願いします。
・私には姉妹がいるので、自分にばかりお金を使ってはいけないのですが、もうすぐ修学旅行があり、とても楽しみにしています。お小遣いも必要なので、もし給付金を受けていなければ母に言いづらかっただろうと思います。ですが、寄附者様のご厚意で安心して行くことができます。ありがとうございます。無駄遣いをしないで皆との思い出を作ってきます。また寄付者様に報告したいです。
・温かいご支援を本当にありがとうございます。大切に活用させていただきます。

４　これから高校生になる後輩に伝えたいことなど

・周りに流されないでしっかり自分を持っていてください。流れるように人についていったり、合わせていってしまうと自分でその流れの止め方がわからなくなります。自分の意志はきちんと持って、自分で考えて行動してください。
・中学生の時よりももっと自由になり、とても楽しくなりますが、とても忙しくもなります。忙しいときこそ僕は笑うようにしています。どんな時でも、笑いながら取り組むとなんでもできるような気がします。みなさんも毎日笑顔で生きてください。
・皆さん、学業や様々なことへ挑戦する気持ちを忘れないでください。苦手なことや困難にぶつかることは苦しいけれど、そこから学べる何かがあると思います。私も今、中学生の頃とは違う困難にぶつかっていますが、逃げないでいます。きついなと思うけれど、頑張っているとそんな中でも何か道が見えてきます。頑張ってください。
・まずは新しいことに挑戦して、勉強と部活、行事や友人関係を少しずつ楽しんでいってほしいです。

５　その他

・寄附者様、いつもありがとうございます。